# 令和5年2~3月

講習会・セミナ・ のご案内 一般財団法人日本建築センタ

The Building Center of Japan

入門編

応用編

技術セミナ-

構 造 ラインセミナ

礎 Ⅰ コース)<土の基礎知識、地盤調査、基礎構造の計画、直接基礎の設計、擁壁の設計、地盤改良(各講義・演習付)> 磔Ⅱコ ・ス)<杭基礎の設計、場所打ち杭の設計例、既製コンクリート杭の設計例(各講義・演習付)>

### 土の基礎知識から杭基礎までの構造設計・手順について講義と演習で学べる計算演習付きのコース

### ■このような方に最適なセミナーです

- ・「業務等で、基礎構造の設計や構造計算について理解する必要に迫られて いる」という方
- ・「日頃から構造計算プログラムの入力はやっているが、基礎構造の構造設計の基本的な理論や計算式の意味について理解したい」という方
- ・「とにかく基礎構造の構造設計をもう一度初歩から勉強したい」という方
- 「これから建築物の構造設計のプロフェッショナルを目指したい」という方

## ■セミナーの概要

本セミナーでは、基礎構造について経験豊富な専門家を講師に 迎え、基礎構造の構造設計方法の理解と基本的実務の習得を目 、土の基礎知識から杭基礎までの構造設計・手順について講 義と演習を行います。特に、演習(実習)では、各講義内容に対応 した計算演習(手計算)に取組みます。

(本セミナーは、意匠系の方も受講できますが、事前に基本的な力 学等の理論を理解しておく等の準備をされることをお勧めしま

#### 主 催 一般財団法人 日本建築センター

※本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会(予定)です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

コース	開催日	時間	形式	申込期限
基礎 I	令和5年2月13日(月)~14日(火)			2月2日(木)
基礎Ⅱ	令和5年3月6日(月)~7日(火)	10:00~17:00	ミーティング形式	2月23日(木)

コース	時間	内 容(予定)	講師(予定)50音順 都合により変更する場合があります。		
基礎 I	1日目 10:00 ~ 17:00	第1章 土の基礎知識 ・土の種類と構造、力学的性質、 液状化 第2章 地盤調査 ・地盤調査計画の基本事項、事前調査、本調査、主な原位置調査の概要 第3章 基礎構造の計画 ・基礎の種類、基礎に作用する荷重、基礎構造の計画フロー、基礎形式ごとの 検討項目	以下の何れかの方が担当します 木原拓也(テノックス) 酒句教明(日本大学) 田中 実(日本工業大学)		
	2日目 10:00 ~ 17:00	第4章 直接基礎の設計 ・直接基礎の種類と選定、地盤の鉛直支持力、沈下量の計算、 水平荷重に対する検討、基礎部材の設計 第5章 擁壁の設計 ・擁壁とは、擁壁の設計 第6章 地盤改良 ・地盤改良(主に深層混合処理工法)の基本的な考え方	野村圭介(東海大学)		
基礎Ⅱ	1日目 10:00 ~ 17:00	第1章 杭基礎の設計 ・杭基礎の支持形式(摩擦杭・中間層支持杭・支持杭)、 杭体の種類とその施工法、地盤と杭基礎の選定、設計フロー、 鉛直支持力と沈下、水平抵抗力と水平変位、引抜抵抗力・負の摩擦力 小項目ごとの小演習・解説	以下の何れかの方が担当します ・木原拓也(上掲) ・倉持博之(日本設計) 阪上浩二(山下設計)		
	2日目 10:00 ~ 17:00	第2章 場所打ち杭の設計例 中層建築物を例題とした通し演習・解説 第3章 既製コンクリート杭の設計例 低層建築物を例題とした通し演習・解説			
※上記時間は休憩を含みます。都合により、時間割・講師等が変更になる場合がありますので予めご了承下さい。					

受講料(税込) 講義資料等 **31,400** ₱ 一 般 ※基礎 I コースのオリジナルの講義・演習資料を事前送付します。 25,100 円 Ι 情報交流会正会員 31,400 円 一般 ※基礎Ⅱコースのオリジナルの講義・演習資料を事前送付します。 П 情報交流会正会員 25,100 円

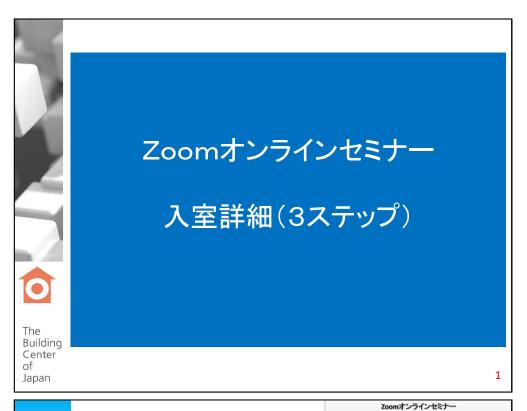
・お申し込みは、右記QRコード(当センターの講習会ページ;https://www.bcj.or.jp/seminar/)からとなります。

・お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人でのお申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい。

・受講の際は、関数機能付き電卓をご用意ください。

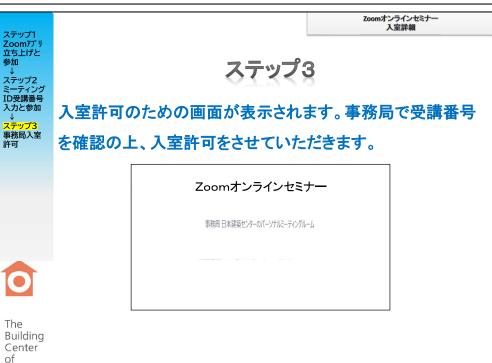
-ティングIDは、【入室ID通知メール】として、基礎 [ コースは2月9日(木)に、基礎Ⅱコースは3月2日(木) に申込時のメールアドレス宛にお送りします。





入室詳細 Zoom77° U 立ち上げと 参加 ステップ2 ステップ2 ミーティング ID受講番号 入力と参加 ●上段「入室ミーティングID(数字)」 \* ステップ3 事務局入室 許可 下段「受講番号(申込受付メールに記載)」入力・参加します。 ミーティングに参加する 〇〇満習会 日時:0月0日(0)0:0~0:0まで ミーティング ID「●●● ●●●● ●●●」をご入力下さい。 入室ミーティングID (数字)を入力。 名前「受講番号(申込受付メールに記載)を入力 | 受講番号を入力(例:A123) 0 【申込受付メール】〇〇講習会 ○ 将来のミーティングのためにこの名前を記憶する □ オーディオに接続しない ✓ 自分のビデオをオフにする この度は本セミナーにお申し込み頂きありがとうございました。 以下の重要事項を必ずご確認下さい。 The キャンセル 参加 Building 【重要1】「受講番号」について Center お客様の受講番号は A123 です。 (セミナー入室時に必要となります。受講番号は大切に保管してください。) of Japan





Japan